

21604-1

★

一九三〇年（昭和五年）ヨリ職掌荷役送ノ日英水形

（本情報ハ總務ニ書類トセズトイフ約束ニテ得タ
ルモノニ付眞有合ニテ御承認乞フ）

外電

四三 太田記

二十日以降は安局市川中佐宛總務トシテ小言
ニ内報セル所左ノ通

一、
一、
二、
三、
四、

二、
三、
四、

三、

2160A-2

セ

假道塔機ハ既ニ復用ヘズ一及飛行機用「ガ
ソリン」ヲ含ム。二十四日出航シ前記「モウ」ニ
向フ予定ナリ。

* 五、通過假道ノ兩洋海面出動ニ付テハ帝國海軍ニ於
テ種々貢獻ナル物資ノ補給ヲ與ヘタルノミヲラズ、
日本側方英國側ヨリ受ケタル壓迫ハ勢カラズ。海
軍トシテハ三回同壁ノ見地ヨリ石礫等ヲ搬ヘルモ
ノナルモ此ノ點ハ十分獨創ニ「インプレス」シ量
キ對制空母ニ利用スル所存ナリ。例ヘバ停印底謀
議ノ通過議題ヲ拒絶スル等ニモ利用シ得ベシト思
考ス

五、現在「モウ」ニ假泊中ノ通過假道ハ「ムンスター
1ランド」號ヨリ補給ヲ得タル上二月四日出港印
度方面ニ進動ノ予定、（右ハ海軍側要請ニ據ク
ヤトノ小官ノ間ニ識シテハ言ヲ汚セルモ官外ニ退
去方依頼セル結果ナリノ意味ヲ浪セリ）

六、「ムンスター1ランド」號ハ朝戸ヲ由以降一先
ヅ吳ニ向ヒ水先銀内人ヲ乗セタル上出港、夜間ノ
ミ航行シ翌間ハ假泊ノ管ニテ假泊地ノ軍械ノ爲帝
國海軍ヨリ重慶ヲ派スルコト、ナリ居レリ。一應
ノ目的港ハ南京トイフコトニスル管ナレバ一ヶ月
半位ハ歸還セシメズ。

七、「リゲンスブルク」號及「ムンスター1ランド」

ノ等之ノ際ニ横濱、神戸等ヲ侵兵セザル様シテハ
如何トノ小官ノ間ニ對シテハ海軍ニテモ研究中ナ
ルモ開港場ハ何處ニテモ外人宣教師位ハ居住シ能
皆安全ナル港ハ先づ無キ認ナリ。短期间ノ碇泊ナラ
バ八戸ノ如キハ比較的安全ナルニ付前述通りレ
號ヲ入港セシメタル認ナリ。不開港場ニ入ルコト
ハ英國領ニ隸セラレタル場合厄介ナリト認メ居
レリ。

- 八、尙「エルムランド」號ハ本國ニ向ケ出帆セリ。
- 九、獨逸領巡ノ日本旗、日本船舶標示ノ使用ニ付宣
ハテ獨逸ノ注意喚起方ニ付テハ市川中佐ハ異議テ
シ。

2160A-4

近畿貴國假道ノ「ナウル」島ヲ砲擊セラレタル事ナ
ル方斯ノ如キ行動ノ爲貴國ニ歸スル我方ノ價宣供具
等ノコトヲ方宣信セラルルコトハ貴國兩國ノ事ニ據ラ
ザル處ナルノミナラズ「ナウル」島ハ艦艇取得ノ爲
番國ノ船局中ノモノニシテ本砲擊ノ結果右艦艇取得
ニ玄旨ヲ察ス慶アリ
往々「ニムテン」號ノ「ココス」島砲擊ノ先例モア
リ一層行動ヲ慎重ニセラレシコトヲ希望ス
最近濟州反ビ極東方面ニ於ケル英海軍ノ艦艇活動
ニ着目ナリ内兩洋方面ニ於ケル貴國假道ノ行動ヲ
慎期シアルヤノ景アリ無謀ノ報否ナル禁止在泊期間
ノ延滞第一層ノ御注意ヲ切望ス

2160 A + 5

五

明

三

「ワシントン」文書局 謝
眞理堂 紙 論 第二六〇ノA號
真鍮反ビ公正ニ國スル證明
余、前紙ハ余ガ下記ノ資格ニ於テ、即チ外務省文書
監査トシテ、日本政府ト公的關係ニ在ルモノナルコ
ト、暨ニ該文更トシテ余ガ該ニ添附セラレタル、六
頁ヨリ成ル、千九百四十年ノ昭和一ノ年ノ
附、下記正名、即チ獨逸漢國洋艦「レーテンスブル
グ」及「ムンバクランド」號ノ軍械ニ於ケル
活動ニ關スル件歐三。太田課長「リボート」ノ文書
ノ保管ニ任シ居ルコトヲ茲ニ證明ス。

余ハ眞ニ添附ノ記録反ビ文書ガ日本政府ノ公文書ナ
ルコト、暨ニ右ガ下記左ノ署又ハ部局ノ公式會頭
反ビ管ノ一部ナルコトヲ證明ス。(若シアラバ艦
號又ハ引尾、其ノ他公式會頭又ハ艦ニ於ケル該文書
ノ底端所在ノ公式名稱ヲモ備記スペシ)

2160 A - 6 cert.

千九百四十六年ノ昭和二十一年ノ九月二十五日

東京ニ於テ署名

當該官吏署名
幹事

石ノ音ノ公的資格　外務省文書課長

證人　佐藤武五郎

公式入手ニ關スル證明

余、J.A. CURTISハ、余方即合國憲局指揮官總司令部ニ關係アルモノナルコト、並ニ上記題名ノ文書ハ
余方公請上、日本政府ノ上記署名官吏ヨリ入手シタ
ルモノナルコトヲ茲ニ證明ス。

千九百四十六年ノ昭和二十一年ノ九月二十五日

東京ニ於テ署名

氏　　J.A. Curtis カーティス少尉

石ノ音ノ公的資格　Investigator
檢察局門禁官

證人　T/4 T. Toguchi